

2040 ~ 2050

SA-8

思考を他者と共有できる技術が進展し、価値観の合う人や助けを必要としている人と繋がることができ、自分が活躍できるコミュニティには自然に参加できる

概要

思考共有技術によって、言葉以外の方法でもコミュニケーションが取れるようになり、自分と価値観が合う人やコミュニティとつながることができるようになる。
また、サポートが必要な人の思考もキャッチできるようになり、共助のまちづくりにつながる。
加えて、言葉で伝えることが苦手な人でも、自分が得意なことや経験などを思考共有技術によって発信することにより、自分が活躍できるコミュニティに参加し易くなることで、自分の役割、価値をより強く感じることができ、地域活性化にも貢献できる幸福度の高い社会となる。

変化のポイント(商品・サービス/価値観・行動/業界/などの変化)

いままでは

大きなキッカケがないとコミュニティには属さない



これからは

小さなキッカケからコミュニティに参加することができるようになる